

3月のメッセージ：「がんばれ老犬さん」

家族として生活をしているペットで一番多いのは、「犬」です。いくつもの「ペットブーム」の声の中、大型犬の時もあり、今は、主として小型犬の時代です。大型犬も小型犬も人と同じ様に老犬となります。

生活環境の充実と心配りの効いたフードにより、平均寿命は延びて、10歳以上は当たり前となりました。

犬の8歳は人間の50～60歳に当たると考えられます。大型犬と小型犬の年齢差は3.4歳と推定されています。

犬も人間同様に7～8歳位より個体差はありますが、高齢現象が現れます。長年、与えられたフードによるカロリーオーバー（基本フード、おやつやご褒美をあわせて、一日のカロリーと見る事を怠った結果）により、人間の成人病と同種を背負う事になる、可哀想な犬のいる事。その要因は人間にあり。という事実の背景もあります。成人病を免れても、一般的に老犬は、副腎機能の低下によりホルモン分泌のバランスが悪くなり、肝機能低下も起こすと言われていています。表面的には白髪、抜け毛、被毛のパサツキ、皮膚の乾燥・フケや皮膚痒そう症の症状による掻く事により、硬角とひび割れを起こします。歯ぐきの痩せ、歯槽膿漏、歯周病。難聴、腰、関節の痛みや不具合。そして、認知症。犬の老齢現象は、まるで人の老いの姿を映しているようです。人の老老介護が問題視されていますが、ご高齢のオーナーさまが高齢犬を介護する事も多くなっております。介護や看護を必要になれば、嫌が上にも、オーナーさまの体への負担と現実的に経済的負担がかかります。少しでも、元気に家族として過ごす事が出来るように、日常のふれあいとケアを大切にしていきたい。と思います。

犬は他のペットに比べて、シャンプーの機会も多く、老齢犬や老齢を控えた犬にとって皮膚、被毛のトラブルを解消し、フォローする低刺激成分を基本としたシャンプー剤をお勧めいたします。

ブラッシングは血行を良くして、犬はリラックスな気分になります。（嫌がる事もありますが）

ブラッシングをしながら、皮膚の様子を見る（湿疹、傷、虫）などをチェック。

耳も清潔に。耳垢に虫に動きが無いかも調べます。時には、耳に鼻を近づけて、異臭が無いかも調べます。

人もペットも歯が命。です。虫歯、歯周病は命にかかわる事です。食事が出来なくなります。全身に口腔細菌が広がり、機能不全、老化を加速させます。口臭は折角の良い間柄を阻害します。いろいろなデンタルケア商品があります。が、オーナーさまの負担のかからないケアをお勧めいたします。歯だけではなく、歯を支える歯ぐきの健康も大切です。歯ぐきをマッサージして血行を良くします。そして、上顎部、唇の裏に当たる部分（フードのカスが残って臭いの元になります）

一度に無理にケアをしないで、オーナーさまが飽きずにゆっくりと繰り返して、慣れる事をお勧めいたします。口臭のない「いい息している！」自慢のペットをめざしてください。

肉球も皮膚です。カサつき、ひび割れは老犬の保湿力の低下と生活環境がダブルで痛め付けます。

清潔にしてから、肉球ケアクリームを少しずつ付けながら、マッサージをして下さい。肉球と肉球の間の毛を分けてチェック。傷、虫の有無を確認してください。

ケアとふれあいの中で、異常を感じた、見つけたら獣医師に相談をお勧めいたします。

犬だけでなく、ペットのケアは繰り返し続けて、慣れると楽に出来ます。

愛しい家族として、いつまでも ふれあい続けられるために、ペットのボディケアをお勧めいたします。

がんばれ老犬さん」

君はぼくの弟だ！

ぼくと君は

いっしょに いっしょに大きくなった

君はいつも

お日さまの匂いがしていたネ

草の匂いもしていたよ

ころころ ころころ

ころがるように走ってた

ぼくと君は

いっしょに いっしょに大きくなった

ぼくも八歳

君も八歳

ぼくはまだ小学生

だけど君は おじいさん

どうしてなんだ どうしてだ？

ぼくと君は兄弟だ

君はかわいい弟だ

ずっと ずっと弟だ

いつも いっしょの弟だ

ぼくも八歳

君も八歳

がんばれ がんばれ老犬さん

がんばれ がんばれ老犬さん

詞 はるよ

今、家族として共に暮らす「老犬さん」の前で。

いっしょに過ごした愛犬のことを思い出しながら、、、。

お好きなメロディーでお歌いください。